

上野中だより 広報上陵

No.9 R4.1.7

校訓～富士の如く～ 学校教育目標「力をあわせ挑戦する生徒」

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、コロナ禍の中、学校の教育活動へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、年明けとともにオミクロン株の市中感染が本格的に始まりました。ワクチン接種の効果も、時間が経ち低下しているとのことです。3学期も、感染症への対応により急な計画の変更等あるかと思いますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

始業式では、以下の話をしました。

「自分を伸ばし育てるのは自分」 校長 山本 元

今日は、イギリスの歴史家ギボン先生の言葉を紹介します。

「あらゆる人間は2つの教育を持っている。一つは、他人から受ける教育であり、他の一つは、これよりもっと大切なもので、自らが自ら与える教育である。」

ものすごく大切なことを言っていると思います。

「人から受ける教育より、自分が自分に与える教育の方がよほど大切である。」簡単に言うとうなります。

しかし、教育は教えることと書くので、自らが自らを教えることというのは違和感があります。

そこで、ギボン先生の言った「エデュケーション」という言葉を、英語圏の人はどんな意味合いで使っているのか調べてみました。すると、「人の才能を引き出すこと」という意味合いで使っていることがあることが分かりました。実は、福沢諭吉先生も、エデュケーションを教育と訳すのには反対で、発育と訳すべしと唱えていたそうです。

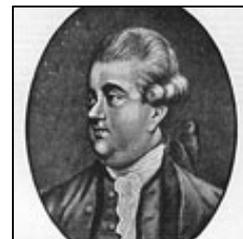
ギボン先生の言葉を、教育と訳さずエデュケーションのままもう一度紹介します。エデュケーションは「人の才能を引き出すこと」という意味で考えてみてください。「あらゆる人間は2つのエデュケーションを持っている。一つは、人から受けるエデュケーションであり、もう一つは、これよりもっと大切なもので、自らが自らに与えるエデュケーションである。」

簡単に言うと、「自分を伸ばし育てるのは自分」ということです。

野球の大谷翔平選手や、将棋の藤井聡太棋士をはじめ、才能を開花させている人を見ると「自分を伸ばすのは自分」ということがよくわかると思います。

新年の目標を立てる際、是非、この「自分を伸ばし育てるのは自分」ということを踏まえ目標を立ててほしいと思います。

そして、人との比較ではなく、どれだけ自分がこの1年(3学期)で伸びるか挑戦してほしいと思います。



Edward Gibbon
1737～1794

新体力テスト 5年連続「最優秀校」受賞

「富士宮市長お祝いの言葉」

上野中学校のみなさん、新体力テスト大会、市長賞おめでとうございます。

上野中学校では、体育委員会の年間目標「市内に誇れる上野中学校」を合言葉に、新体力テスト市内1位を目指して保健体育科の授業や運動会等の体育的な活動に取り組んでいると聞きました。今回で5年連続の「市長賞」受賞ということで、まさに、目標どおり「市内に誇れる上野中学校」だと思います。

上野中学校における記録向上への取組として、前年度の記録から、新たに個人目標を設定して取り組んだり、全校で新体力テストの強化項目を設定して保健体育の授業前に取り組んだりしたと伺いました。自分の強みと弱みを分析し、自己課題を明確にすることで、効率良く記録の向上につなげることができたのだと思います。

ぜひ、今後も「分析と実践」というサイクルを様々な場面で生かして欲しいと思います。

富士宮市の新体力テスト大会は、小中学生のみなさんが、自分の体力に関心を持ち、課題は何なのかをつかみ、ねばり強く継続的に取り組むことをねらいとして行っています。

これからも一人一人が自分の目標を高くもって、心も体も健康になるように、体力づくりに励んでください。(一部抜粋)



丑から寅へ「2021年の振り返りと2022年の抱負」

1年2組 石川藍衣さん

学級委員として、整理整頓と時間を守ることを意識を高め、呼びかけをするとともに、自分自身も模範となれるように頑張りたいです。



2年2組 伊達祐嗣さん

クラス、学年、そして自分が積極的に動くことができました。みんなで良いクラスを作るために、「率先」を意識して生活していきたいです。



3年1組 藁科真奈さん

受験は団体戦といえます。クラス、学年で一丸となって乗り切るために、互いに励まし合い、納得できる結果を得られるようにしたいです。



1年1組 竹川公悠さん

上野中学校の伝統である、挨拶と2分前行動を身に付けるために、クラスや学年の人に呼び掛け、新入生の手本となれるように取り組みたいです。



2年2組 萩原有希さん

3学期は、学年目標の「率先」に計画性を加え、さらに「質」や「完成度」を高めることに挑戦し、悔いの残らないようにがんばります。



3年2組 是川慧子さん

3年生全員で進路実現に向けて努力を続けながら、悔いのない中学校生活を送り、別れと旅立ちに向かって成長していきたいです。

